

## 10月12日(月)に消防局本庁舎で確認された異臭の分析結果について

令和2年10月12日(月)の16時半ごろから夜にかけて、横浜駅周辺やみなとみらい21地区などを中心に「ガスのような臭いがする」「ゴムが焼けた臭いがした」といった通報が消防局や環境創造局に寄せられました。

同時刻に、消防局本庁舎でも臭気を確認したため、消防局において大気の試料を採取し、環境創造局環境科学研究所で分析を行いました。その結果、ガソリン等の蒸発ガスなどに含まれる物質などが検出されました。なお、異臭の発生源は現時点で特定できていません。

## 1 異臭発生の状況

令和2年10月12日(月)16時30分頃から19時45分頃までにかけて、神奈川区、西区及び中区から「ガスのような臭いがする」などの119通報が16件入電されました。

## 2 大気試料の採取

同日16時55分頃に、消防局本庁舎(保土ヶ谷区川辺町2-9)において同様の異臭を確認したため、大気の試料採取を行いました。

## 3 大気試料の分析

採取した大気試料は、環境創造局環境科学研究所(神奈川区恵比須町1)において、高純度窒素ガスで希釈した後、ガスクロマトグラフ質量分析計(GC-MS)及びガスクロマトグラフ水素炎イオン化検出器(GC-FID)で分析を行いました。

## 4 分析結果(速報)

ガソリン等の燃料の蒸発ガスなどに含まれるイソペンタンやペンタン、ブタンが、通常の大気中(一般環境)に比べて高い濃度で検出されました。また、化学製品の原材料や物を燃焼した際に発生するエチレンやアセチレンについても検出されました。この結果から、ただちに健康に影響を及ぼすことはないと思われます。

表1 検出された主な化学物質(ppbv※1)

| 物質名    | 今回   | (参考) 一般環境※2 |
|--------|------|-------------|
| イソペンタン | 35   | 2.8         |
| ペンタン   | 25   | 1.9         |
| ブタン    | 9.1  | 3.3         |
| エチレン   | 2.8  | 1.1         |
| アセチレン  | 0.82 | 0.38        |

※1 体積1m<sup>3</sup>中に1mm<sup>3</sup>の物質(気体)が存在する状態を1ppbvという

※2 市内の一般環境大気測定局における分析結果(平成25年度から平成29年度の6月から9月の平均値)

## 5 異臭の発生源

現時点では発生源は不明です。今回の分析結果を踏まえ、神奈川県等の関係機関と情報共有を図りながら、引き続き対応にあたっております。

## お問合せ先

|              |               |       |                  |
|--------------|---------------|-------|------------------|
| (分析に関すること)   | 環境創造局環境科学研究所長 | 百瀬 英雄 | Tel 045-453-2550 |
| (異臭問題に関すること) | 環境創造局大気・音環境課長 | 鈴木 孝  | Tel 045-671-2476 |